

平成24年5月11日

保護者各位

小牧市立小牧南小学校長 織田 公弘

日食（5月21日）に関するお願い＜観察・登校＞

新緑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育推進のため、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます

さて、ご存じのように来る5月21日(月)にこの地方でも見られる「日食」が起こります。小牧市では6時18分頃から部分日食が始まり、8時57分頃に終了となりますが、そのうち「金環日食」は、7時30分頃から3分間ほど継続します。この時間帯は、一部通学班の通学時間帯と重なるため、無防備に太陽を見て目を痛めたり、日食を見ながら歩いて、転んだり交通事故に遭ったりする危険性も考えられます。市内には、時間を遅らせての登校を実施する学校もあり、本校でも対応を検討致しましたが、通学距離が非常に長い地区がある関係で大幅な時間変更が必要となるため、ご家庭への影響も大きく今回は通常通りの登校を実施することといたしました。

つきましては、学校でも学級および通学班において、以下のような点について全校児童への指導徹底を図りますが、ご家庭においても再度呼びかけていただければ幸いです。

- 太陽の光は非常に強いので、太陽をじかに見るなど間違った方法で観察すると日食網膜症など目の障害を起こすことにつながる。
- 通学途中で歩きながら太陽を見上げたり、危険な場所に立ち止まったりすると交通事故の危険がある。
- 多少の時間差で金環日食の時間を避けて登校が可能な班は、事前に班のメンバーと相談の上、集合時刻を調整しておく。
- 班長や高学年の児童を中心に、特に安全に注意して登校する。

* 学校での児童を対象とした観察会は予定しておりません。

* お子様に日食の観察をさせたいとお考えの場合は、ご家庭での対応をお願いいたします。その際に通学班での登校ができない場合は、班に連絡の上、観察後にお子様を学校までお送りいただきますようお願いいたします。